一般財団法人日本国際協力システム

2027 年度職員採用募集要項（新卒･既卒採用/総合職）

2026 年 3 月

一般財団法人日本国際協力システム（JICS）は、1989 年の設立以来、日本で最初の国際調達機関として、主に日本の政府開発援助（ODA）の資機材調達関連分野において各種サービスを提供してきました。

JICS は、持続可能な開発、貧困削減、平和構築、安全保障能力強化支援など、多岐にわたる国際協力分野で活動しています。私たちの存在意義は、世界のさまざまな地域で起こる課題に対し、具体的なカタチで支援を届けることにあります。その実現のために、JICS では、組織の存在意義(ミッション)、中期的な目標(ビジョン)、働くうえで重要になる価値観(バリュー)を設定しています。

ミッション （MISSION）：私たちは、国際協力分野におけるプレーヤーとして、国際社会の平和と安定に貢献します。
ビジョン （VISION）：私たちは、国際協力分野における世界最高水準のサービスを提供できる集団を目指します。
バリュー （VALUE）：①中立性、公正性 ②信頼性 ③援助の効果 ④創造と挑戦

私たちは、国際社会の平和と安定に貢献し、国際協力の舞台で評価を得て、国際協力の世界で必要とされるサービスを提供し続ける組織であることを目指しています。JICS で働く一人ひとりの能力とエネルギーは、世界の課題を解決し、より良い未来を築くための一翼を担います。JICS は、**国際協力分野のインテグレーター**として、国際社会の平和と安定をめざし、日本国政府や途上国政府、民間企業、諸団体等の関係者との信頼関係をベースに、一緒に働いていただける人材を募集します。

1 採用予定人数 総合職：4-5 名程度

2 採用予定時期 **2027 年 4 月 1 日** *応相談

3 応募資格等

総合職

業務部門と管理部門での業務に従事いただくことになります。

業務部門においては、基本的に国際調達を実施するうえで短期、長期を含めた国内外への出張を伴う各種調査、入札条件設定、契約、納入管理までの一連の調達代理、調達監理業務等を担当していいただきます。
管理部門(総務部門等)では、経営計画や広報、法務、安全、情報管理等を含む幅広い面での組織運営や財務管理、人事等の業務に従事いただきます。

① 年齢
2027 年４月の時点で大学(同程度以上)を**卒業あるいは卒業見込みの方**。応募者の年齢は問いませんが、将来のキャリア育成の観点から採用時点で **27 歳未満の方を優先**します。

② 専門分野
大学や大学院の学部や専攻は問いません。技術系(機材：医療・ラボ機器、船舶、建機・車両、IT システム、施設：建築・土木案件の設計・工事監理など)の方も歓迎します。

③ 語学力
日本語及び英語での業務遂行が可能なこと。(**TOEIC：730 相当以上/証明書の写しの提出必要**)英語以外に仏語(仏検 2 級相当以上)、あるいは西語(西検 3 級相当以上)で業務が実施できる方も歓迎します。

④ 選考
書類審査を行い、web テスト(読解、数的理解、適性検査)、面接(オンライン含む)によって選考します。

⑤ 出張等
地域、期間を問わず国内外(主として開発途上国)への出張の可能があります。

４ 事業内容

以下は主な事業の概要です。JICS では事業領域の拡大を目指しており、近年は国際機関や民間企業からも受注するなどクライアントも多様化しています。詳細は当財団ホームページでご確認下さい。　＜事業（https://www.jics.or.jp/jigyou/index.html）＞

（１） 政府開発援助(ODA)関連事業

① 無償資金協力関連

無償資金協力は、開発途上国の経済・社会開発などへの寄与を目的として、資機材および施設建設サービスを調達するために必要な資金を、返済の義務を課さずに供与する援助の形態です。JICS は、被援助国政府の代理人として資金管理も含めた調達業務とプロジェクトマネジメントを行うなど様々な形で関わっており、具体的には、主に以下のような案件に携わっています。

ア 経済社会開発計画
イ 食糧援助(KR)
ウ 文化無償

エ 日本 NGO 連携無償

② 技術協力・有償資金協力(円借款)・多国間援助等関連

国際協力機構(JICA)や日本政府が実施する技術協力、円借款、多国間援助等における調達関連事業にも関与しています。

（２） 政府安全保障能力強化支援(OSA)関連

開発途上国の経済社会開発を目的とする政府開発援助(ODA)とは別に、同志国の安全保障上のニーズに応え、資機材の供与やインフラの整備等を行う、軍等が裨益者となる新たな無償による資金協力の枠組みです。

（３） 官民連携事業等

JICS は豊富な専門知識、海外プロジェクト経験やネットワークを活かし、国際貢献につながる優れた技術、製品、ノウハウを持つ民間企業等のパートナーとして、主に日本の中小企業の開発途上国への進出を支援しています。

（４） その他

NGO 支援事業や海外出張に役立つ医学講座などの自主事業を展開しています。

5 望ましい人材像

「援助をカタチに」し、組織のミッション、ビジョンを実現するために、国際協力分野で**「インテグレーター」**となれる人材を求めています。日本政府や JICA、開発途上国政府、現地関係者等の他、開発途上国への進出を目指す日本の民間企業等からの多様なニーズを的確かつ迅速にキャッチし、関係者への提案と事業の適切な実施を通じて、国際社会への貢献につなげることができる人材が望ましいと考えます。

そのためには、公金を扱う社会人としての確かな倫理観と高いコンプライアンス意識、関係者と良好な関係・信頼関係を構築できる力に加え、自らの利害や立場にとらわれず公共性を重んじて行動できる協調性と、様々な立場の人々と誠実に対話できるコミュニケーション力が必須です。加えて**常に学ぶ姿勢を持ち、自律的に成長していこうという意欲も非常に重要**と言えます。

JICS メンバーひとりひとりの安全や健康、ワークライフバランスに配慮し、能力や成果に応じた報酬の提供に努めてはいますが、開発途上国への渡航も含め、時には国内では感じることのない緊張感を伴う難易度の高い業務に直面することもあります。そうした国際協力の現場に魅力を感じ、そこに仕事のやりがい、自己の成長、そして国際社会の平和と安定への貢献の実感などを重視される方を、新しい仲間として是非お迎えしたいと思います。

6 勤務地

当財団事務所（東京都中央区晴海 2-5-24 晴海センタービル 5 階）

最寄り駅：都営地下鉄大江戸線　勝どき

＜アクセスマップ（https://www.jics.or.jp/map.html）＞

7　待遇等

（１）　初任給(**大卒 225,200 円、大学院卒 236,200 円**)

35 歳モデル　月収約 33 万円、年収約 550 万円*等級等により増減あり

各種手当：業績賞与(2025 年度 4.8 か月)、時間外勤務手当、住宅手当、扶養手当、通勤手当(実費)、リモートワーク(在宅勤務)手当等

（２）　休日・休暇

完全週休２日、祝日・年末年始休暇、有給休暇 25 日/年、リフレッシュ休暇(2025 年度 6 日間)、1 時間単位の有給休暇、その他各種休暇/休業制度あり

（３）　勤務時間

9：30～18：00(休憩 1 時間)、時差通勤(非通常勤務)、リモートワーク(在宅勤務)制度あり

（４）　福利厚生：社会保険制度、EAP(従業員支援プログラム)、慶弔給付、永年勤続表彰、財形貯蓄、団体長期障害所得補償保険(GLTD)、退職金/確定給付年金(DB)、確定拠出年金(DC)制度、プラチナくるみん認定(子育てサポート企業)等

（５）　研修等：公的資格取得報奨金、TOEIC 団体受験、語学試験補助、階層別、各種業務研修、キャリア相談制度あり

8　応募要領

（1）応募書類

ア　当財団所定の受験志願書(写真貼付)*保有資格の認定証等の写しは添付下さい。

イ　卒業または修了証明書(**書類選考合格者のみ**)

*大学院修了の方は大学の卒業証明書も提出してください。**応募時には必要としません。書類選考合格者のみ**面接日までに提出してください。また応募書類は返却いたしません。

（2）所定用紙の取得方法

上記（1）アの所定用紙は、ホームページからダウンロードが可能です。

（3）応募書類提出先

応募書類は、以下の採用専用のメールアドレスへ**ＰＤＦにして**応募書類をお送りください。

＜応募先＞

e-mail アドレス：　jinji-career@jics.or.jp

一般財団法人日本国際協力システム　総務部人事課　新卒・既卒採用担当宛

＊ **ご不明点ご質問等については適宜対応いたしますので、上記まで遠慮なくご連絡下さい。**

なお、2026 年 6 月 20 日(土)、21 日(日)にキャリタス社主催のキャリアフォーラム東京サマー(東京ビックサイト)にて、採用説明会、個別相談会も実施予定ですので、ご希望の方はご参加下さい。

（4）応募締切日

2026 年 6 月 30 日(火)午後 5 時(日本時間)まで

応募書類の受領確認は、必ず応募者ご自身で行うよう、よろしくお願いいたします。

9　採用の流れ

（1）書類選考(財団所定書式)
（2）webテスト　*書類選考通過者の方には順次詳細をご案内します。
（3）面接試験
　実施日(予定)：2026年7月中旬以降順次　*1～3次面接
　場　所：当財団会議室　*必要に応じオンライン(TEAMS等)面接も想定しています。
（4）合格通知(予定)
　2026年8月上旬以降順次

10　個人情報の取り扱い

当財団では、採用活動に必要な範囲内で、応募者の方々に個人情報の提供をお願いしています。採用活動以外の目的で皆様の個人情報を利用することはありません。

以上